

山形新聞・山形放送杯
第79回山形県春季ソフトテニス選手権大会要項

兼 第78回国民スポーツ大会山形県予選会

兼 ハイスクール・ジャパンカップ山形県予選会

兼 第64回東北選手権大会山形県予選会

兼 東北6県対抗シニア大会山形県予選会

主催 山形県ソフトテニス連盟

共催 山形県高等学校体育連盟

山形新聞・山形放送

後援 山形県教育委員会

協賛 ナガセケンコー株式会社

株式会社ルーセント

株式会社ゴーセン

主管 鶴岡ソフトテニス連盟

酒田ソフトテニス連盟

1. 少年の部(ダブルス)

(1) 期 日 令和6年4月20日(土) 午前9時00分 開会式
令和6年4月21日(日) 午前8時30分 競技開始

(2) 会 場 (20日) 酒田市光ヶ丘テニスコート(男子)
(20日) 酒田市国体記念テニスコート(女子)
(21日) 酒田市光ヶ丘テニスコート(男女)

(3) 種 別 少年男子、少年女子ダブルス

(4) ルール ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)

(5) 試合方法 トーナメント方式

(6) 参加資格 日本ソフトテニス連盟と山形県ソフトテニス連盟に会員登録して
いる高校生とする。令和5年3月都道府県全日本中学生大会山形県代表
を含む中学3年生ペアとする。選手はジュニア審判か2級審判の有資格
者とする。

(7) 使用球 男子 アカエム・女子 ケンコー

(8) 参加ペア数 制限なし

(9) 参加料 1ペア 1,200円(大会当日払い)

(10) 申込期限 令和6年4月8日(月) 17時必着

(11) 申込先 高体連HPから申込書をダウンロードし、高体連は各地区専門部委員長、
中学生は県中体連で一括して県高体連専門部委員長へメールにて申し込
むこと。

問い合わせ先 山形県立鶴岡工業高等学校 船田 征位 宛

(yksofttennis2016@gmail.com)

(12) 勝者の権利

a. 各優勝ペアにはハイスクールジャパンカップへの出場権を与える。

b. 東北選手権一般男女へ下記該当者に出場権を与える。

(a) 一般男子の出場枠は山形県が10ペア参加できる。

制限ペア数に満たない数を今大会の勝者から4ペア以内で参加を認める。

(b) 一般女子は出場制限が無い為、今大会の勝者から4ペアの参加を認める。

(13) 前年度優勝者(優勝杯返還者)

少年男子 川崎彪雅・小田千陽(羽黒)

少年女子 小林紗依・小林千紗(山形市商)

2. 少年の部(シングルス)

- (1) 期 日 令和6年4月29日(月・祝) 午前9時 開会式
- (2) 会 場 鶴岡市小真木原テニスコート
- (3) 参加資格 山形県春季選手権大会ダブルスでベスト8の高校生
各地区強化委員会推薦選手(人数は別途定める) 最大男女48人
- (4) 参加費 1人1,000円
- (5) 使用球 男子 アカエム・女子 ケンコー
- (6) 勝者の権利 優勝者にハイスクールジャパンカップ、シングルスへの出場権
を与える。
- (7) ベンチ入り指導者は認めない。
- (8) 前年度優勝者 男子:木皿璃夢斗(羽黒) 女子:氏家来夢(山形城北)

3. 一般の部

- (1) 期 日 令和6年4月14日(日) 午前9時 開会式
- (2) 会 場 鶴岡市小真木原テニスコート
- (3) 種 別 ダブルス(年齢は令和6年4月1日現在の満年齢とする。)
 - ・一般男子・女子
 - ・男子・女子 35、45
 - ・シニア男子・女子50、55、60、65、70
- (4) ルール ソフトテニスハンドブックによる
- (5) 試合方法 (1) 予選リーグ・決勝トーナメント方式
(2) 種別で2ペアしか集まらない時は若い種別に入れる。
- (6) 参加資格 日本ソフトテニス連盟と山形県ソフトテニス連盟に会員登録し、2級審判以上の有資格者とする。(今年度より変更あり・参加申込書を確認)
各地区連盟・学連に登録してある団体に所属していること
- (7) 使用球 男子 アカエム・女子 ケンコー
- (8) 参加ペア数 制限なし
- (9) 参加料 1ペア 2,000円(大会当日払い)
- (10) 申込期限 令和6年4月5日(金) 必着
- (11) 申込先 〒997-0815 鶴岡市外内島字明神川原239
鶴岡ソフトテニス連盟競技委員長 鈴木 和清 宛 (Tel.Fax 0235-25-7922)
- (12) 勝者の権利 一般男子の勝者10ペアに東北選手権大会への出場権を与える。
東北6県対抗シニア大会に45・シニア55・60男女と65男子の上位各2
ペアに対し出場権を与える。
- (13) 前年度優勝者(優勝杯返還者)
 - 一般男子 菅原成郎・宮守智也(城畔クラブ)
 - 一般女子 杉山 倫・伊藤花菜(山形大学)
 - 35・45男子 鈴木宏幸・調所孝芳(YLクラブ)
 - 45女子・シニア50・55 新館晴美・富田奈穂子(爽やかクラブ・余目クラブ)
 - シニア男子50・55 伊藤研一・高橋昭二(酒田クラブ)
 - シニア女子60 高階寿子・松田紀子(新庄STC・山形レディース)
 - シニア男子60 日野秀人・片桐正弘(山南OB)
 - シニア男子65 佐藤研治・大場健一(山南OB)
 - シニア女子65・70 我妻寿美子・遠田順子(山形レディース)
 - シニア男子70 梅木孝・鈴木勉(鶴岡STクラブ)

4. その他

- (1) 少年の部のみベンチコーチを認める。(2級審判有資格者が望ましい)
- (2) 選手は日本連盟公認のゼッケンを背中につけて試合を行うこと。
- (3) 審判をするときは、ワッペンを左胸に着用して行うこと。

(申込書様式)

令和 年 月 日

大会参加申込書

大会名 _____

種 目 _____ (男子 ・ 女子)

学校又はチーム名 _____

申込責任者 _____ 印 _____ TEL _____

順位		氏 名	所属団体	学年又は年齢	生年月日	会員登録番号	審判等級 ○印
1	A						1・2・Jr
	B						1・2・Jr
2	A						1・2・Jr
	B						1・2・Jr
3	A						1・2・Jr
	B						1・2・Jr
4	A						1・2・Jr
	B						1・2・Jr
5	A						1・2・Jr
	B						1・2・Jr

下記記載の選手は審判資格を年度内に必ず習得する事を約束して試合に参加します。
申込み時点で審判資格がなくても参加可能です。

1.	2.	3.
4.	5.	6.

※ 必要事項を必ず記入の事。記入漏れがあった場合は参加を認めません。

大会中止等の連絡の為の緊急連絡先

氏名 _____ 携帯電話 _____